

# 栃木県水産試験場からのお知らせ

## —サマースクールに代わって「そうなんだ～・アユ編」—

水産試験場

### 【県内小学生及び保護者の皆様へ】

サマースクールは、当水産試験場において、平成29年度から小学生を対象に、夏休みに魚に触れあう機会として開催し、好評を得てきました。今年度も8月頃に実施予定をしておりましたが、コロナ関係の影響を踏まえ、**今年度の開催を見送る(中止)**ことといたしました。

過去に実施したサマースクールでは、魚の観察や水路の生き物調査に加え、栃木県の特産である「プレミアムヤシオマス」の試食など、盛りだくさんの内容でした。今回、授業代わりに、「そうなんだ～・アユ編」を掲載いたします。「魚」に興味を持っていただくきっかけになれば幸いです。

### 質問1 アユってどこで生まれるの？



アユの親は、川の中で卵を産むんだ。一尾から、1万粒から数万粒と小さな卵がたくさん生まれるんだよ。川で生まれたアユは、水の流れに乗って、海まで向かうんだよ。

### 質問2 アユはいつ生まれるの？



9月から11月の間に生まれるよ。秋には、産卵のためほとんどのアユが川を下っていくんだ。主な産卵場所は、茨城県に入ったあたりだよ。

### 質問3 アユの仔魚(赤ちゃん)はどう育つの？



生まれたては、4～5mm程度の大きさ。2～3日で海の河口まで流されて、河口付近や海の中で、プランクトンと呼ばれる小さな微生物を食べて育つんだよ。冬の間、河口や海の中で5～6cmに育ったアユは、春に再び川を遡ってくるの。このことを「遡上」って呼んでいるよ。

### 質問4 アユって海と川で食べ物が変わるの？



海では、動物プランクトンという小さな虫を食べるんだ。そして、川に上ってくると、川底の藻類という植物を食べようになるんだよ。

みんな(小学生)に例えれば、小さいうちはお肉を食べていたのが、大きくなって野菜ばかりを食べるような感じだよ。

### 質問5 アユって海からどれくらいが川に帰ってくるの？



ちょっと難しいヨ！最初にサケの話からするね。サケは本州へ戻ってくるのが約2%程度。10,000尾の稚魚が下って、200尾の魚が戻ってくるってこと。これを「回帰率」っていうんだよ。

じゃあアユは？っていうと、小さな河川でやっとデータが取れたところなんだ。平均で0.5%程度、10,000尾が海へ下ってと50尾位と思ってね。

## 質問6 育ったアユはどうなるの？



秋に川底の野菜を食べて育った(質問4の回答)アユは、秋になると、雄は鱗がザラザラで体の色が黒くなり、雌は卵でお腹が膨らみ、卵を産むため川を下るんだ。那珂川でいうと、9月から11月ぐらいに産卵場所となる茨城県まで下って行くよ。(質問1の回答)

## 質問7 アユの一生は？



アユは砂利に卵を産むと、メスもオスも死んでしまうんだよ……。アユの一生は1年。この一年に、アユは海的生活、川的生活とどちらも経験し一生を終えるっていう、すごい魚なんだよ。

## 質問8 アユは「川魚の女王」って聞いたんだけど？



アユは、とてもおいしい魚なので、「川魚の女王」と呼ばれるよ。代表的な食べ方は、塩焼きが一番かな。6月から7月の「若鮎」、9月頃の秋、卵でお腹がパンパンになった「落ち鮎」がおいしい時期。アユに感謝しながら、美味しく食べよう。川沿いの「ヤナ」という観光施設があって、炭火焼きのアユが手軽に食べられるよ。

## 質問9 アユが全国一、獲れる川はどこ？



那珂川(栃木県～茨城県)まる～。日本で2番目にアユが多く獲れる川は、神奈川県相模川の相模川なんだ。実は2年前に相模川に抜かれちゃったんだけど、漁業組合の人たちが、日本一の川を取り戻そうと、たくさんのアユを放流してくれたりしたお陰もあって、日本一に返り咲いたよ！！

「アユ」のお話、どうだったかな？

「アユ」だけでなく、ほかの魚もしらべてもらえるとうれしいです。魚や水辺の生き物を、見たり、勉強したいなあ～と思ったら、水産試験場のとなりにある「なかがわ水遊園」にも遊びに来てね！